

Lead2passExam

> Contact Us Login / Register Search...

Lead2passExam

HOME

ALL VENDORS

★ GUARANTEE

? FAQ

TESTIMONIALS

CART (1)

Pass Your Next Certification Exam Fast!

Everything you need to prepare, learn & pass your certification exam easily.
365 days free updates. First attempt guaranteed success.



Select a vendor...

Select an test...

Your email address

Free Download Demo

Top Certifications

- ▶ IBM Cognos ▶ Linux Essentials ▶ Magento Certified Developer Plus ▶ BCS Certification
- ▶ Citrix NetScaler ▶ Nokia Networks Certification ▶ Solutions Expert
- ▶ VCAP6-DCV Deployment ▶ Oracle Sales Cloud 2016 Certified ▶ Oracle Service Cloud
- ▶ CCP-N ▶ IBM Certified Mobile System Administrator ▶ Windows 7 ▶ APC Certification
- ▶ HPE Sales Certified

Top Vendors

- ▶ Logical Operations ▶ TIA ▶ Pegasystems ▶ IISFA ▶ Mile2 ▶ 3COM ▶ Altiris ▶ IIA
- ▶ AccessData ▶ Avaya ▶ BACB ▶ Nokia ▶ RAPS ▶ McAfee ▶ Professional Tests
- ▶ Mile2-Security ▶ CIPS ▶ Legato ▶ ASQ ▶ QlikView ▶ NSCA ▶ PSAT ▶ HRCI
- ▶ WorldatWork ▶ Guidance Software

What Client's Say

“ Passed the exam yesterday, but 10 questions new not came from this dump. every other questions are same. Totally valid. ”



Roy
★★★★★

“ This is still valid. Passed today with 80%. looked like 3-4 new questions. Many thanks! Good braindumps ”



Vic
★★★★★

<http://www.lead2passexam.com/>

Available Exam Cram and Valid Dumps - Lead2Pass Exam

Exam : **C2180-401J**

Title : IBM WebSphere Application
Server Network Deployment
V8.5.5 and Liberty Profile,
System Administration

Vendor : IBM

Version : DEMO

QUESTION NO: 1

システム管理者は、新しい環境の安全を構成しています。
管理者は、ビジネスユーザーおよび管理ユーザーのための異なるサブツリーを持つ1つのLDAPサーバーを設定するように頼まれました。

管理者は、必要なセキュリティ設定を実装するために何をすべきか？

- A. TAIをインストールし、設定（トラスト・アソシエーション・インターセプター）
- B. スタンドアロンLDAPサーバーのためにセキュリティ・ドメインを構成します。
- C. フェデレーテッド・リポジトリを使用して、サポートされているエンティティー・タイプを設定します。
- D. スタンドアロンのカスタム・レジストリーを使用して、フラットファイルの実装を設定します。

Answer: C

QUESTION NO: 2

システム管理者は、フェデレーテッド・サーバーへの変更を必要とする問題を検出します。
このセルでは、WebSphere管理セキュリティが有効になっていますが、アプリケーションのセキュリティが有効になっていません。

どのように、管理者はこの変更をしなければなりませんか？

管理者は、使用する必要があります：

- A. Awebブラウザは、ノードエージェントのHTTPSポートに接続します。
- B. Awebブラウザは、デプロイメント・マネージャー・ADMIN_HOSTポートに接続します。
- C. ジョブマネージャは、管理対象外のサーバーを更新するために、ジョブをサブミットします。
- D. ノードへのSSH接続とはclient_types.xmlファイルを変更します。

Answer: B

Explanation:

The admin_host virtual host is used for access to the WebSphere administrative console.

At installation time, the host is configured to match requests on the wc_adminhost and wc_adminhost_secure ports for the stand-alone server or deployment manager.

References: WebSphere Application Server V8.5 Administration and Configuration Guide for the Full Profile (July 2013), page 303

QUESTION NO: 3

システム管理者は、管理セキュリティが有効になっている場所のWebSphereネットワークのセルで実行されるPythonスクリプトを作成しました。

このスクリプトはdoUpdate.pyという名前をつけられて、以下を用いて動きます：

```
wsadmin -connType RMI -f doUpdate.py
```

このスクリプトが動くとき、どのように、管理者は現れることからユーザー/パスワード注意を抑えることができますか？

ユーザーとパスワードをセットします：

- A. sas.client.propsファイル

- B. ssl.client.propsファイル
- C. soap.client.propsファイル
- D. wsadmin.propertiesファイル

Answer: A

Explanation:

The user Id and password needed for wsadmin to connect to a secured server can be supplied as command line options and in properties files. If used together, command line options take precedence over what is in the properties files. The properties files are located at Profile_root/properties.

If you use a Remote Method Invocation (RMI) connector or a JSR160RMI connector, set the following properties in the sas.client.props file with the appropriate values:

com.ibm.CORBA.loginUserId=

com.ibm.CORBA.loginPassword=

References:

https://www.ibm.com/support/knowledgecenter/SSAW57_8.5.5/com.ibm.websphere.nd.doc/ae/txml_security.html

QUESTION NO: 4

テスト環境では、システム管理者は、アプリケーション・サーバーのクラスタにルーティングしているDMZの外部HTTPサーバーを設定しています。

管理者は、ルーティングとバックエンドクラスタへの着信要求に優先順位を付けるときに、より高い性能を実現したいと考えています。

どのようにシステム管理者は、このタスクを達成することができますか？

- A. 外部のHTTPサーバーのクラスタを構成します。
- B. インクルードは、クラスタ・メンバ上のローカルオプションを好む有効にします。
- C. 外部のWebサーバとアプリケーションサーバ間のキャッシュプロキシサーバーを設定します。
- D. 外部のWebサーバとアプリケーションサーバ間のオンデマンドルーター (ODR) を配置します。

Answer: D

Explanation:

References:

https://www.ibm.com/developerworks/websphere/techjournal/1206_alcott/1206_alcott.html

QUESTION NO: 5

WebSphere Application

Serverの環境での拡張EARをインストールした後、コンフィギュレータ権限を持つシステム管理者は、統合ソリューション・コンソール (ISC) でJDBCプロバイダーおよびデータ・ソースを参照することができるが、これらのリソースを削除することはできません。

どのように管理者がこの問題を解決することができますか？

- A. リソースを削除するには、AdminTaskオブジェクトを使用してください。
- B. すべてのアプリケーションサーバーインスタンスを停止し、リソースを削除します。

C. リソースを削除するiscadmin特権を持つ別の管理者に確認してください。

D.

アプリケーションスコープのリソースを削除し、アプリケーションを再インストールするには、EARを編集します。

Answer: A

Explanation:

The JDBCProviderManagement command group for the AdminTask object includes the following commands:

References:

https://www.ibm.com/support/knowledgecenter/en/SSAW57_8.5.5/com.ibm.websphere.nd.doc/ae/rxml_atjdbcprovider.html

QUESTION NO: 6

システム管理者は応答ファイルを用いたWebSphere Application

Serverをインストールする必要があります、そのため、無言のインストールはされることが

できます。管理者は、すべての必要な前提条件が既にインストールされていると、ダウンロ

ードした、必要なWebSphere Application

Serverのインストールファイルを展開したことを確実にしました。

管理者は、製品をインストールするために、何を走らせることができますか？

- A. -options responsefile.xml-silentをインストールします。
- B. -acceptLicense-options responsefile.xml-silentをインストールします。
- C. -acceptLicense input responsefile.xml -log logfile.txtをインストールします。
- D. -input responsefile.xml -log logfile.txtを入力します。

Answer: C

Explanation:

Example of the use of the response files to install the product.

```
imcl.exe -acceptLicense  
input C:\temp\keyring_response_file.xml  
-log C:\temp\keyring_log.xml
```

QUESTION NO: 7

Webアプリケーションは、WebSphere Application

Serverのクラスタにデプロイされました。

ユーザーがアプリケーションを使用している間に、クラスタサーバーのいずれかが失敗し、ユーザーは自分の作業データを失うこととなります。

どのようなシステム管理者は、クラスタサーバーのいずれかに障害が発生した場合に作業を続けることができ、ユーザーを確保するために設定することができますか？

- A. 増加したセッションタイムアウト。
- B. 外部HTTPサーバーのクラスタ。
- C. ロードバランサは、既存のサーバー間で作業を広げます。
- D. WebSphere eXtreme ScaleのHTTPセッション管理。

Answer: D

Explanation:

WebSphere eXtreme Scale can dynamically process, partition, replicate, and manage

application data and business logic across hundreds of servers. It provides transactional integrity and transparent fail-over to ensure high availability, high reliability, and consistent response times.

References:

http://www.ibm.com/developerworks/websphere/techjournal/1301_ying/1301_ying.html